

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2020年4月号

新型コロナウイルス感染拡大から、市民の命と健康・暮らしを守る政治へ 新型コロナウイルス感染症対策を市に要望

4月09日、党中部地区委員会と党市議団は、不安と混乱が広がっている新型コロナウイルス感染症アンケートに寄せられた市民の声を大分市長に要望しました。



(市長室で申し入れする党議員団)

コロナの窮状、業者の声届ける

4月20日、大分民商は、コロナ感染症の拡大に伴うお客さんの減少による業者の窮状を訴え、家賃などの固定費の直接補助などを求めました。



この申し入れには、商工労働観光部長をはじめ商工労政、国保・税制などの所管課長も同席していただきました。
←(課長控室にて)

受診機会の保障—国保証の交付を



(市民部長室にて) 大分生健会として、市民部長へ申し入れしました。★国保証をもたず、発熱などで受診希望の方は至急連絡してください。すぐに利用できる保険証が発行されます。

コロナウイルス感染症の広がる中で、受診機会を保障するために、国保短期証や資格証明書交付世帯について、正規国保証の交付を求めました。

後援会の訴えにも激励と共感の声



(高城駅前にて)

総結集し、予防・医療体制の強化を」「自粛・休業要請は補償とセットで」の訴えには、通行人や車から、たくさんの激励をいただきました。

★次回の後援会宣伝行動は、5月は9日(土)の午後から予定しています。ぜひ、ご参加ください。

4月の後援会統一宣伝行動には、15名の参加がありました。大分駅南口、明野アクロス高城駅前では「感染拡大防止、収束のために、専門家の科学的知見を

新型コロナ対策、約28億円の補正予算が成立。

4月27日、臨時市議会には、新型コロナウイルス感染症対策の補正予算(案)が提案されました。

予算案は、売り上げが昨年の半分以下になった飲食店などへの家賃など固定費の補助、発熱外来新設、保健所機能強化(PCR検査拡大)などです。

予算案には賛成し、さらなる対策の拡大・強化について、質疑を行いました。

生活相談日誌



(樹木の伐採要求箇所)

○DV被害女性の救済について
○高齢女性(親戚)の精神疾患への対応について
○生保世帯の交通事故補償金の取り扱い
○自宅裏手斜面の樹木の伐採について
○公営住宅の住み替えなど、

★—新型コロナウイルス感染症対策アンケート
にご協力ください。

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

